

福王寺だより

今年が雪が少なく楽な年だと思っていると、流行病が世界中で流行し、大変な年になってしまい驚いております。

皆さんもそれぞれに大変な思いをなさっていることと思います。福王寺でも参拝の方を一同に集めることは叶わず、総代と数人でのお参りとなりました。

十年程前の話となりますが、北海道の八十八箇所霊場を立ち上げた時に、岡山県からわざわざ福王寺を訪ねてこられ、「将来マラリアのような病気が流行り、みんなが困っている時に、この薬師如来が救って下さるという夢をみた」ので、ここにお参りに越させていただきました。どうか薬師如来さんを拝ませてくださいといつて、拜んで帰られました。

父は感銘しておりましたが、私は「不思議な人もいるもんだ」と捉えており、いまこんな現状になり驚くばかりです。

一生懸命にお勤めさせて頂き、一日も早い回復のご利益を願うばかりです。

皆様も、心身ともに



健康でありますようお祈り申し上げます。

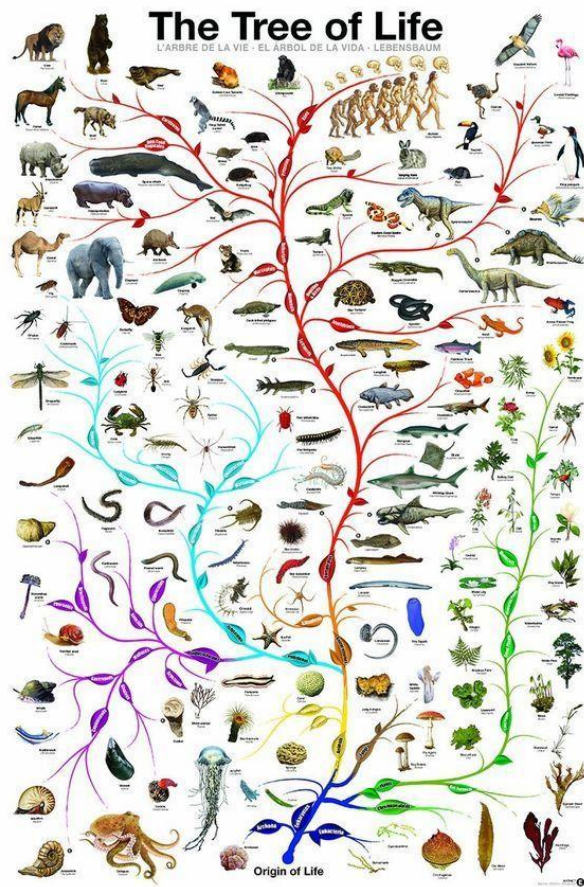
凡聖不二

「コロナウイルスにかかりたいと思いませんか？」と言われたら、殆どの人が「絶対にかかりたくない」と言うとおもいます。

私達は自分の体をもつて生まれてきています。人間も動物も、「生きたい」という欲求をもつて生まれて来ています。

ですから自分が一番大切に思うように私達は作られています。そうじゃなければ、次の時代へどんな生命も「いのち」を繋いで行くことができません。

その生命を脅かすウイルスには、かかりたくないという生存本能が働きます。ウイルスに罹った人を懐疑的にみてしまったり、誹謗してしまう事もあるでしょう、恐ろしいからです。



しかし、私達人間は同時に、「人を思いやる」事もできる存在です。自分の家族がなつたらどうでしょう、「なんとか助けてあげたい」、「社会復帰させてあげたい」と思うと思います。思いやりの心があるからこそ、たくさんの時を重ね今私達はここにあるのだと思います。「明日は我が身」、いつ自分がかかってもおかしくはありません。思いやりの心を忘れずに、この危機を乗り越えていきたいですね。

冒頭の「凡聖不二」の「凡」とは人間は先に述べたように自分中心に物事を考えてしまう事、「聖」とは、仏さんの心で、「思いやり、慈悲の心」です。「不二」とは、その心を私達は同時

にもって生まれて来
ているという事です。

「自分だけが助かり
たい」、そう思う心は
誰しもが少なからず
持っています。

しかし、それでは生
きていくのに孤独で
寂しい人生になって
しまう。お互いが助
け合って「ありがと
う」と言える支え合

う人生になるために、仏さんの心を育ていきま
しょうというのが弘法大師の五綱目の中に書か
れています。是非この教えを忘れずに、このピン
チを乗り切っていきたいです。

「コロナショック」は全世界共通の「痛み」と
なりましたが、あるときは大変だったねと全世界
で「ありがとう」といえるような関係を築く事
ができれば良いなと思っています。

また、リモートワークや学校のテレビ授業等、
これを機に変わっていくこともあるかもしれま
せん。時代が変わっていく中でも、「思いやり」の
心をわすれずに精進していきたいです。

とはいえ、現実には自粛や不安で一杯です。
お時間がありましたらこの機会に、「下座行」
お部屋を片付けたら、本を読んだり、写
経も良いと思います。新しい価値を見出してみ
てはいかがでしょうか。



行事のご案内

「春下座行」

四月二十六日

午前八時三十分

於 津別町福王寺

※お寺の掃除にきてみませんか？誰でも歓迎
です。きれいな境内は、お参りに来た方を快く
します。皆様の力で功德をつみましょう。

「福王寺八十八カ所霊場

山開き 並 毘沙門天祭」

五月十日 十一時より

於 津別町福王寺

福王寺境内の八十八カ所霊場を巡拝します、春
を感じ、お寺の八十八カ所を参拝しませんか？

また福德の神、毘沙門天様のお参
りを致します。

福がありますよう、一緒に願
いましょう。開運餅まき、お昼お接
待あります。



寺院 活動報告

春彼岸 弘法大師正御影供

今年、コロナウイルス感染防止の為、総代
と数人での参りとなりました。皆さんの代わ
りに塔婆供養にて回向させて頂きましたこと
ご報告させて頂きます。

一日も早い回復を祈るばかりです。

ホームページも更新していますので、見てく
ださいね！

<http://fukuoji.info/>

今後の対応

コロナウイルスが世界中で猛威をふるっています、
今後の予定も変更するかもしれません。

行事の予定は立てますが、皆さんそれぞれに留意
されて、寺院への行事も各自ご検討ください。

変更の場合は追って連絡します。

